



鶴間小だより



町田市立鶴間小学校 校長 浦木 義尚

令和6年9月2日

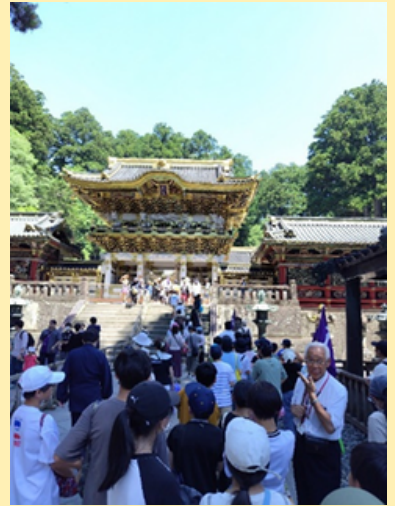
心は変わる 人は成長する 日光林間学校の児童の姿より



幻想的な大谷資料館



晴天の戦場ヶ原ハイキング
雄大な自然を満喫



日光東照宮の見学
説明を熱心に聞いた



1か月以上前のことになりますが、6年生が7月21日～23日まで日光林間学校に行きました。今年の6年生は、5年時の川上村移動教室が3月でしたので、今回のわずか4か月半ほど前にも集団宿泊学習に行っていました。

実は、5年時の川上村移動教室では、元気よく楽しく行動はできたものの以下のような課題も散見されていました。

○ 時間にルーズ

○ 話の聞き方や協力姿勢が不十分

それでは、4か月半が過ぎた今回の子供たちの姿はどうだったのでしょうか。引率教員や宿舎の方等かかわった大人からは、このようなお話がありました。

◎ 時間を意識し守り、先や周りを見て判断・行動している。

◎ 話を聞く姿勢が素晴らしい。

◎ 協力する姿勢やルールやマナーを守る姿勢が素晴らしい。



部屋のごみの回収
「協力」のシーン

ほとんど顔ぶれは変わらない集団ですが、様々な方からの言葉でわかるように、6年生になってからの4か月半ほどで個人としても集団としても大きく成長したことが感じられました。何がそうさせたのでしょうか。6年生になってからの最高学年としての責任ある立場を経験したからなのでしょう。家庭教育のおかげなのでしょう。学校教育の成果なのでしょう。

元サッカー日本代表選手の中村憲剛さんの著書『「こころ」の話』の中に、「心は育めるし、鍛えられるし、そしてかわると――。」という文がありますが、6年生の子供たちの心のもちようが、彼ら自身の努力や成長も含め様々なことの積み重ねにより5年生のころから変わってきたのでしょう。

「心は変わる、人は成長する」ということを目の当たりにすることができた素晴らしい2泊3日となりました。林間学校での6年生のように、今学期も本校は、教職員一同が家庭地域と協力して子供たちの成長につながる価値ある教育活動に努めてまいります。

